

平成 19 年度 第 3 回 運営小委員会

日 時 2008 年 3 月 26 日 13:30~14:45

場 所 土木学会 D 議室

参加者 (委員長) 西脇、(副委員長) 清水、(幹事長) 日比谷、(委員) 大津、市川、中村、岸田、近久、澤田、亀村、井上、宇野、武内、進士、関根 (記録)

配布資料 資料 1 岩盤力学委員会 平成 19 年度第三回委員会 議事次第  
資料 99 岩盤力学委員会平成 19 年度第 2 回運営小委員会議事録 (案)  
資料 3 企画小委員会平成 19 年度活動報告および平成 20 年度活動予定  
資料 4-1 論文小委員会平成 19 年度活動報告  
資料 4-2 論文小委員会平成 20 年度活動スケジュール案  
資料 4-3 第 38 回岩盤力学に関するシンポジウム開催のご案内と論文の募集  
資料 5 軟岩の物理化学特性評価に関する研究小委員会平成 19 年度活動報告  
資料 6 岩盤構造物のアセットマネジメント研究小委員会平成 19 年度活動報告  
資料 7-1 リニアコライダー土木技術研究小委員会活動報告  
資料 7-2 リニアコライダー土木技術研究小委員会活動計画書(案)  
資料 8 岩盤斜面のハザード評価研究小委員会活動報告  
資料 9 先端技術を利用した岩盤計測の体系化と実際への応用に関する研究小委員会平成 19 年度活動報告および平成 20 年度活動計画  
資料 10-1 岩盤工学による国際活動支援研究小委員会活動報告  
資料 10-2 岩盤工学による国際活動支援研究小委員会名簿  
資料 11-1 岩盤力学委員会 H19 年度決算  
資料 11-2 岩盤力学委員会 H20 年度予算  
資料 12 平成 20 年度土木学会全国大会 研究討論会企画応募

議事内容

1. 平成 19 年度第 2 回岩盤力学委員会運営小委員会議事録確認 (宇野委員)
  - ・内容承認された。
2. 企画小委員会活動報告・次年度活動計画 (中村委員)
  - ・小委員会開催記録を土木学会に提出された開催記録から自動的に HP にアップするようにする。
  - ・企画小委員会の活動は運営小委員会と重複する内容も多いことから、あり方を企画小委員会で議論する。
3. 論文小委員会活動報告・次年度活動計画 (澤田委員)
  - ・岩盤シンポジウムは 218 名の出席があり、盛況であった。
  - ・次年度委員交代のため、各小委員会から 1 名ずつ委員を出していただけるよう要請している。リニアコライダー土木技術研究小委員会から、出していただけるようお願いする。
  - ・海外工事で活躍している方にも論文提出発表してもらえようように議論して欲しい。(委員長)

4. 研究小委員会報告

本委員会で報告する。

5. リニアコライダー土木技術研究小委員会活動報告（清水副委員長）

- ・今後も高エネルギー加速器研究機構に協力し、リニアコライダーの実現に向け活動する。そのため小委員会は基本的に継続とし、有効な進め方を議論する。

6. 岩盤力学委員会 H19 年度決算および H20 年度予算（日比谷幹事長）

- ・岩盤アセットマネジメント研究小委員会では印刷費を 11 万円支出しているはずなので確認のこと。
- ・予算残額は、論文小委員会でシンポジウムの費用に充て、有効に活用した。
- ・「岩盤構造物の創造・保生に関するマネジメント研究小委員会」は 1 年前終了、「岩盤構造物のアセットマネジメントに関する研究小委員会」が平成 19 年度からスタートしているので修正。平成 20 年度継続。
- ・リニアコライダー土木技術研究小委員会、岩盤斜面のハザード評価研究小委員会は継続。
- ・予算案は、継続になる小委員会の変更を含め修正する。

7. 平成 20 年度土木学会全国大会研究討論会について（清水副委員長）

- ・リニアコライダーについて、KEK の鈴木機構長に講演をお願いする。
- ・なるべく広い会場を確保し、広く参加を要請する。

8. 岩の力学国内シンポジウムについて（清水副委員長）

- ・海外からの英文投稿 20 編を含め、140 編以上の論文応募があった。広く参加をお願いする。

9. Rock-SNS、Rock-Wiki、Rock-Doc について（市川委員）

- ・システム構築中なので、技術情報蓄積等の参加をお願いする。

10. その他

- ・次回予定：運営小委員会 10 月 15 日（水）13:30～14:30、本委員会 15:00～17:30 を予定。会場の都合により日程変更もありうる。8 月頃に正式に開催案内を出す予定。

以 上